

令和7年度 年間指導計画（評価計画） 技術 3年

1 評価の観点及びその趣旨

観 点		趣 旨
①	知識・技能	生活と技術について理解しているとともに、それらに係わる技能を身に付けていく。
②	思考・判断・表現	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
③	主体的に学習に取り組む態度	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

2 年間指導計画

月	単元名	指導内容	時数	観点	評価規準	評価方法
4	・材料と加工に関する技術	・材料に適した加工方法に関する知識を理解する。 ・製作したいものを意欲的に考え、目的とするものを表示できるようする。 ・保守や事故防止に努めることを理解する。 ・製作品に適した作業工程の知識を身に付ける。 ・能率的に作業を進めることができるように工夫させる。	5	① ② ① ① ②	・材料に適した加工方法に関する知識を理解している。 ・製作したいものを意欲的に考え、目的とするものを表示できる。 ・保守や事故防止に努めるにはどこに注意をしたら良いか理解している。 ・製作品に適した作業工程の知識を身に付けている。 ・能率的に作業を進めることができるよう工夫している。	・観察 ・発言 ・作品 ・途中経過の確認 ・作業の仕方 ・定期考查
5						
6						
7						
9						
10						
11	・エネルギー変換に関する技術	・電気エネルギーの利用方法について理解する。 ・材料に適した加工方法に関する知識を理解する。 ・製作したいものを意欲的に考え、目的とするものを表示できるようする。 ・保守や事故防止に努めることを理解する。 ・製作品に適した作業工程の知識を身に付ける。 ・能率的に作業を進めることができるように工夫させる。	5	① ① ② ① ③ ②	・電気エネルギーの利用方法について理解している。 ・材料に適した加工方法に関する知識を理解している。 ・製作したいものを意欲的に考え、目的とするものを表示しようとしている。 ・保守や事故防止に努めるにはどこに注意をしたら良いか理解している。 ・製作品に適した作業工程の知識を身に付けている。 ・能率的に作業を進めることができるように工夫している。	・観察 ・発言 ・作品 ・途中経過の確認 ・作業の仕方 ・定期考查
12						
1	・情報に関する技術	・コンピュータ等の情報機器に関心をもち考えさせる。 ・情報伝達の方法や使用時に必要なソフトウェアの操作に関する知識を身に付ける。 ・コンピュータ等の情報機器を考え、生活の中に取り入れる方法を工夫させる。	8	③ ① ②	・コンピュータ等の情報機器に関心をもち考えている。 ・情報伝達の方法や使用時に必要なソフトウェアの操作に関する知識を身に付けてる。 ・コンピュータ等の情報機器を考え、生活の中に取り入れる方法を工夫している。	・観察 ・発言 ・作品 ・途中経過の確認 ・作業の仕方 ・定期考查
2						
3						